

2023年7月31日

日本船主協会

海事人材部

東京海洋大学 海洋工学部オープンキャンパスに協力

日本船主協会では、2008年7月に人材確保タスクフォースを結成し、優秀な日本人船員確保のための広報活動を展開しております。

2023年7月28日(金)に、東京海洋大学海洋工学部(越中島キャンパス)においてオープンキャンパスが開催され、当協会は広報活動の一環として協力しました。

当協会は、東京海洋大学オープンキャンパスのプログラム「キャリアコンパス～将来の仕事を見てみよう～」に例年協力しております。今年度はオンデマンド形式での動画配信、および学内で海運と船員に関わる講演と展示ブースでの質疑応答を行いました。

オープンキャンパス参加者対象に一定期間視聴可能な動画では、一般社団法人 日本船長協会より長田 泰英 船長が外航海運や船員の生活等について紹介しました。また、当日の講演では、当協会の奥山副部長(船長)が海運産業や船員の仕事の紹介、大学進学後のキャリアプランなどについて説明しました。

講演後は、教室にて来場者との面談コーナーを開設し、来場した高校生や保護者からの質問に応えました。「乗船中の生活」や、「陸上勤務では何をするのか」、「船上での英語の必要性」、「外航船員のキャリアパスは希望に沿ったものになるのか」、「船長と水先人の違い」などといった幅広い質問が寄せられました。参加者の中には、外航船員を志望する高校生も多く見られ、どのようなことに取り組みればよいか熱心に質問する姿勢が印象的でした。

当協会の人材確保タスクフォースでは、今後も優秀な日本人海技者確保に向け、関連機関と協力して幅広い活動を継続していきます。



講演会会場の様子



展示ブースで対応をする奥山副部長